

【追加資料3】 教員数の変化について (1/5)

この資料は、総学級数・教員数・教員一人当たりの児童生徒数をまとめたものです。全5ページで内容は以下のとおりです。

- 1 ページ : 資料の見方
- 2, 3 ページ : 配置案別の総学級数・教員数・教員一人当たりの児童生徒数一覧
- 4 ページ : この資料で使っている語句の説明など
- 5 ページ : 教員数の決めり方の説明

資料の見方 ⇒ ①～⑤を順にご覧ください。

① この資料では配置案毎に、総学級数・教員数・教員一人当たりの児童生徒数を右のように記載しています。



総学級数／教員数
／教員一人当たりの児童生徒数

② 2, 3 ページの一覧は、配置案毎に下のようにまとめています。

◆ 配置案(1)

	星小	妙小	旭小	三中
5年後 (2025)	15学級／19人 ／17.4人	17学級／21人 ／17.7人	16学級／20人 ／16.2人	16学級／26人 ／19.4人
10年後 (2030)	16学級／20人 ／14.3人	15学級／19人 ／15.1人	15学級／19人 ／14.5人	16学級／26人 ／16.2人
20年後 (2040)	9学級／12人 ／21.1人	9学級／12人 ／21.8人	9学級／12人 ／19.6人	12学級／21人 ／15.8人

③ 例えば、5年後の星田小学校では、以下のようになっています。
総学級数：15学級 教員数：19人 教員一人当たりの児童数：17.4人

④ 20年後に星田小学校と妙見坂小学校が統合した場合、総学級数・教員数・教員一人当たりの児童数はどう変化するかを見るには...

◆ 配置案(1)

	星小	妙小	旭小	三中
5年後 (2025)	15学級／19人 ／17.4人	17学級／21人 ／17.7人	16学級／20人 ／16.2人	16学級／26人 ／19.4人
10年後 (2030)	16学級／20人 ／14.3人	15学級／19人 ／15.1人	15学級／19人 ／14.5人	16学級／26人 ／16.2人
20年後 (2040)	9学級／12人 ／21.1人	9学級／12人 ／21.8人	9学級／12人 ／19.6人	12学級／21人 ／15.8人

◆ 配置案(2)(3)

	新小(星+妙)	旭小	三中
5年後 (2025)	26学級／31人 ／21.8人	16学級／20人 ／16.2人	16学級／26人 ／19.4人
10年後 (2030)	23学級／28人 ／19.8人	15学級／19人 ／14.5人	16学級／26人 ／16.2人
20年後 (2040)	18学級／22人 ／21.5人	9学級／12人 ／19.6人	12学級／21人 ／15.8人

⑤

ココを見比べる。

星田小学校からの視点では、
20年後に妙見坂小学校と統合すると、
総学級数は、9学級増
教員数は、10名増
教員一人当たりの児童数は0.4人増

三中校区全体 ⇒ 教員数が2名減
(星小12+妙小12 ⇒ 新小22)

【追加資料3】 教員数の変化について (2/5)

配置案別に、総学級数・教員数・教員一人当たりの児童生徒数をまとめています。

総学級数／教員数
／教員一人当たりの児童生徒数

◆ 配置案(1) 現状の学校配置を維持

	星小	妙小	旭小	三中
5年後 (2025)	15学級／19人 ／17.4人	17学級／21人 ／17.7人	16学級／20人 ／16.2人	16学級／26人 ／19.4人
10年後 (2030)	16学級／20人 ／14.3人	15学級／19人 ／15.1人	15学級／19人 ／14.5人	16学級／26人 ／16.2人
20年後 (2040)	9学級／12人 ／21.1人	9学級／12人 ／21.8人	9学級／12人 ／19.6人	12学級／21人 ／15.8人

◆ 配置案(2)(3) 星小 + 妙小

	新小(星+妙)	旭小	三中
5年後 (2025)	26学級／31人 ／21.8人	16学級／20人 ／16.2人	16学級／26人 ／19.4人
10年後 (2030)	23学級／28人 ／19.8人	15学級／19人 ／14.5人	16学級／26人 ／16.2人
20年後 (2040)	18学級／22人 ／21.5人	9学級／12人 ／19.6人	12学級／21人 ／15.8人

◆ 配置案(4)(5) 星小 + 旭小

	新小(星+旭)	妙小	三中
5年後 (2025)	25学級／30人 ／21人	17学級／21人 ／17.7人	16学級／26人 ／19.4人
10年後 (2030)	24学級／29人 ／18.7人	15学級／19人 ／15.1人	16学級／26人 ／16.2人
20年後 (2040)	17学級／21人 ／21.4人	9学級／12人 ／21.8人	12学級／21人 ／15.8人

◆ 配置案(6)(7) 妙小 + 旭小

	新小(妙+旭)	星小	三中
5年後 (2025)	26学級／31人 ／21.7人	15学級／19人 ／17.4人	16学級／26人 ／19.4人
10年後 (2030)	23学級／28人 ／19.3人	16学級／20人 ／14.3人	16学級／26人 ／16.2人
20年後 (2040)	17学級／21人 ／21.8人	9学級／12人 ／21.1人	12学級／21人 ／15.8人

◆ 配置案(8) 妙小 + 星小(一部)・旭小 + 星小(一部)

	新小1(妙+星)	新小2(旭+星)	三中
5年後 (2025)	21学級／25人 ／21.1人	20学級／24人 ／20人	16学級／26人 ／19.4人
10年後 (2030)	17学級／21人 ／20.3人	17学級／21人 ／19.8人	16学級／26人 ／16.2人
20年後 (2040)	16学級／20人 ／17.9人	16学級／20人 ／16.8人	12学級／21人 ／15.8人

【追加資料3】 教員数の変化について (3/5)

配置案別に、総学級数・教員数・教員一人当たりの児童生徒数をまとめています。

総学級数／教員数
／教員一人当たりの児童生徒数

◆ 配置案(9) 星小 + 妙小 (一部) ・ 旭小 + 妙小 (一部)

	新小1 (星+妙)	新小2 (旭+妙)	三中
5年後 (2025)	21学級／25人 ／20.1人	19学級／23人 ／21.9人	16学級／26人 ／19.4人
10年後 (2030)	17学級／21人 ／20.3人	17学級／21人 ／19.8人	16学級／26人 ／16.2人
20年後 (2040)	16学級／20人 ／17.7人	16学級／20人 ／17人	12学級／21人 ／15.8人

◆ 配置案(10) 星小 + 旭小 (一部) ・ 妙小 + 旭小 (一部)

	新小1 (星+旭)	新小2 (妙+旭)	三中
5年後 (2025)	19学級／23人 ／21人	21学級／25人 ／21人	16学級／26人 ／19.4人
10年後 (2030)	17学級／21人 ／20人	17学級／21人 ／20人	16学級／26人 ／16.2人
20年後 (2040)	16学級／20人 ／17.2人	16学級／20人 ／17.5人	12学級／21人 ／15.8人

◆ 配置案(11) (12) (13) 星小 + 妙小 + 旭小

	新小 (星+妙+旭)	三中
5年後 (2025)	38学級／43人 ／22.5人	16学級／26人 ／19.4人
10年後 (2030)	33学級／38人 ／21.1人	16学級／26人 ／16.2人
20年後 (2040)	25学級／30人 ／22.3人	12学級／21人 ／15.8人

◆ 配置案(14) 星小 + 妙小 + 三中

	旭小	新小 (星+妙)	新中 (元三中)
5年後 (2025)	16学級／20人 ／16.2人	26学級／31人 ／21.8人	16学級／26人 ／19.4人
10年後 (2030)	15学級／19人 ／14.5人	23学級／28人 ／19.8人	16学級／26人 ／16.2人
20年後 (2040)	9学級／12人 ／19.6人	18学級／22人 ／21.5人	12学級／21人 ／15.8人

◆ 配置案(15) (16) (17) (18) 星小 + 妙小 + 旭小 + 三中

	新小 (星+妙+旭)	新中 (元三中)
5年後 (2025)	38学級／43人 ／22.5人	16学級／26人 ／19.4人
10年後 (2030)	33学級／38人 ／21.1人	16学級／26人 ／16.2人
20年後 (2040)	25学級／30人 ／22.3人	12学級／21人 ／15.8人

【追加資料3】 教員数の変化について (4/5)

< 語句の定義 > ※この資料上の言葉の定義です。

総学級数：通常の学級数と支援学級数をあわせた学級数

教職員定数
⇒ この資料の5ページ

教員数：教職員定数により定められる教員数（校長・教頭等の管理職含む）を記載しています。（加配無し）
事務職員や養護教諭は含んでいません。

教員一人当たりの児童生徒数：学校の児童生徒数を、校長・教頭を除いた教員数で除して記載しています。

例. 5年後の星田小学校の場合

全児童数：295人

総学級数：15学級（通常の学級11、支援学級4）

教員数：19人（うち、管理職2名）

【教員一人当たりの児童数】

$$295人 \div (19 - 2) = 17.4人$$

※教員数から、管理職（校長、教頭）2名を除いています

【参考】 加配について

Q. 加配とは？

A. 教職員定数とは別に加算される職員数

Q. どのようなときに加配がある？

A. 以下のような場合、加配があることがあります。

- ・ 少人数学習のためクラスを分ける場合
 - ・ 通級指導教室がある場合
 - ・ 学校統合する場合
 - ・ 教育上の課題を改善する場合
- など

【追加資料3】 教員数の変化について (5/5)

Q1. 教員数はどうやって決まるのか？

養護教諭のみ児童生徒数により決定されます。

A1. 教職員定数は、学級数に応じて以下のように決定されます。

通常の学級数 + 支援学級数

● 教員数 (校長・教頭も含む)

< 小学校 >

学級数	教員数
～ 1 2 学級	(学級数 + 3) 人
1 3 ～ 2 1 学級	(学級数 + 4) 人
2 2 ～ 3 5 学級	(学級数 + 5) 人

※交野市の適正規模を含む範囲内のみ記載

< 中学校 >

学級数	教員数
9 ～ 1 1 学級	(学級数 + 8) 人
1 2 ～ 1 4 学級	(学級数 + 9) 人
1 5, 1 6 学級	(学級数 + 1 0) 人
1 7, 1 8 学級	(学級数 + 1 1) 人
1 9, 2 0 学級	(学級数 + 1 2) 人
2 1 学級	(学級数 + 1 3) 人
2 2 ～ 2 4 学級	(学級数 + 1 4) 人

● 事務職員

< 小学校 >

学級数	事務職員数
～ 2 6 学級	1 人
2 7 学級～	2 人

< 中学校 >

学級数	事務職員数
～ 2 0 学級	1 人
2 1 学級～	2 人

● 養護教諭

< 小学校 >

児童数	養護教諭数
～ 8 5 0 人	1 人
8 5 1 人～	2 人

< 中学校 >

生徒数	養護教諭数
～ 8 0 0 人	1 人
8 0 1 人～	2 人

● ポイント

・小中一貫校でも教職員定数は上と同様に決定されます。

(施設一体型でも施設隣接型でも施設分離型でも同じ)

・教職員定数は上のようになっていますが、実際にはこの他にも加配により教職員が加算されることがあります。